

特定非営利活動法人 みなみ区民利用施設協会  
令和6年度全体研修実施報告

令和6年7月16日(火)、みなみ区民利用施設協会の全職員・スタッフ、アルバイトの方を対象とした「全体研修」が開催され97名が参加しました。当協会の基本方針に掲げる「地域住民の活動支援」を進めるにあたって「南区地域保健福祉計画」は取組の中心を占めるものです。では何から始めたらいいいのか、考えるきっかけとして、今年は「子育て支援」をこの全体研修のテーマに取り上げました。

研修テーマ1 「こども家庭支援課の業務」

南区こども家庭支援課 子育て支援担当係長 赤松 五月氏

研修テーマ1では、南区の特徴や子育てに関するアンケート結果など、豊富なデータを使い、現状をわかりやすく説明していただきました。協会の施設と地域の子育てとの関連などを、改めて実感できる、興味深い講義でした。



研修テーマ2 「児童虐待の防止と対応～横浜市の取組～」

南区こども家庭支援課 こどもの権利擁護担当係長 吉田 真樹氏

研修テーマ2では、児童虐待について、児童相談所や区役所での取り組みについて、お話をいただきました。加えて、関連する法律、児童虐待の要因や、子どもたちへの影響、いざという時の通告についてなど、より身近な問題として認識できる講義でした。



参加者からは「地域支援の重要性をしっかりと聞くことができ良かった」「虐待の数に驚き、もっと子どもたちの様子を見ていこうと思います」など、今後活かせるとの声が多くありました。